



会報

シルバー伊賀

第38号

2024.1

●全国SC安全就業スローガン最優秀作品

「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」



●伊賀市SC安全標語入選作品

最優秀作品 「作業前

周囲見渡す 余裕もて

三訪放課後児童クラブ 防火のお話（女性消防団員）

山川 文孝
森田 光
山口千恵子
西堀 薫
谷川 秀幸

優秀作品 「災害は 時なし 場所なし 予告なし」

優秀作品 「安全は 人まかせにせず 自分自身が 確かめる」

佳 作 「手でヨシ 目でヨシ 声でヨシ 自ら作ろう 安全作業」

佳 作 「これくらい 心のゆるみ 事故をよぶ」

公益社団法人 伊賀市シルバー人材センター

〒518-0809 伊賀市西明寺2782-92

TEL (0595)24-5800 FAX (0595)23-2040

Email: uenosc@sjc.ne.jp

<https://webc.sjc.ne.jp/iga-sc/>

年頭ごあいさつ

公益社団法人
伊賀市シルバー人材センター

理事長 福山 康宣



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、会員の皆様には、暑い中、寒い中を問わず、お元気に就業いただきまして誠にありがとうございます。

年初めから、能登半島地震や羽田空港の事故など大きな災害・事故が発生し、多くの方が犠牲に合わされました。犠牲になられた方に哀悼の意を表します。

今年は、辰年です。辰は権力の象徴として扱われ、天候も支配する巨大な力から辰年は時代を動かす「変革」や「激動」の年と呼ばれています。シルバー人材センターも昨年10月からインボイス制度が始まり、また今秋には、フリーランス新法が施行される予定となっています。消費税や契約の方法がまさに変革します。これらの変革に乗り遅れないよう対応していかなくてはなりません。

また、本年11月1日は、当シルバーの設立20周年を迎えるます。諸先輩方が築き上げていただいたシルバー人材センターをより強固なものにし、魅力あるセンターにしていかなければならぬと決意しているところであります。

そのためには会員の拡大、そして、いつまでも元気で活躍・就業できる環境を整備していくかなくてはなりません。その活躍・就業できる場は、安全でなくしてはなりません。年頭において伊賀敢国神社に皆様の健康と安全を祈願してきました。今年は「事故ゼロ」を目指していきます。

最後になりましたが、こうしてシルバー事業を運営させていただくのも、市をはじめとする関係機関、各事業所、地域の方々の深いご理解、ご支援のおかけであります。

これからもよろしくお願い申し上げます。



伊賀市

市長 岡本 栄



新年、明けましておめでとうございます。

皆さんには、晴れやかな新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、旧年中のご活躍、ご尽力に敬意を表しますとともに、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、雇用・就業を通じて健康を維持するとともに、地域社会の活性化に貢献いただいていることに感謝申し上げます。

さて、私たちの暮らしを見ますと、3年余り続いたコロナ禍も落ち着きを見せ、以前の日常が戻りつつあります。この間、マスクの着用やソーシャルディスタンスの確保、接触を減らす手段として現金を使わないキャッシュレス決済の普及拡大など、様々な環境の変化が起き、大変苦労も多かったと思います。また、エネルギーや食料品などの価格上昇が続き、事業者や生活者を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

このため、伊賀市では、コロナ後の伊賀市づくりとして「こども、くらし、にぎわい。」を柱に、持続可能な伊賀市づくりをめざし、各種施策に取り組んでいるところです。

現在の日本の総人口に占める65歳以上の割合は29%を超え、生産年齢人口は60%を切る状況です。そのような中で、高齢者が多様な形で社会参加することが求められており、シルバー人材センターは地域の中核的な組織として重要なものであり、皆さんはつらつとした働きぶりを見たときに、改めて頼もしく思っています。

伊賀市では、総合計画第3次計画の中で「誰もが働きやすく、働く意欲が持てる」をめざす姿として、高齢者相談支援やシルバー人材センターの事業活動への支援を通じて、高齢者の就業を促進するとともに、希望や豊かさが実感できる地域づくりを進めています。

引き続き、健康で働く意欲旺盛な皆さんの知恵と経験を存分に活かしていただき、地域における振興施策に協力をお願ひいたします。

結びに、貴センターの益々の発展と、会員の皆さんのご健勝、ご多幸を祈念しまして、新年のあいさつとさせていただきます。

年頭ごあいさつ

伊賀市議会

議長 近森 正利



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人伊賀市シルバー人材センター会員並びにご家族の皆様方におかれましては、令和6年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、市議会に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、日頃から、就業を通じて、高齢者の健康維持、社会参加による福祉の向上や地域の活性化に貢献していただいております。これはひとえに、役員の皆様、会員の皆様のご努力の賜と、深く敬意を表する次第でございます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上2類から5類に移行され、以前の暮らしに戻りつつある中、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に加え、パレスチナ自治区とイスラエルによる紛争が勃発し、社会全体が大きく影響を受けた年となりました。また、物価の高騰やインボイス制度が導入されたことで、シルバー事業にも大きな影響があるなか、皆様方の創意工夫により困難を乗り越え、活動を継続いただきましたことに、重ねて感謝申し上げる次第です。

このような中、貴センターにおかれましては、会員の皆様方の長年にわたり培われた知識、経験、技能を活かした幅広い活動により、時代の変化や多岐にわたる市民ニーズに対応できる強い組織として、シニア世代の方々が、希望する職種・職場でいきいきと働くことができる生涯現役社会の実現につながっていくと期待しております。

市議会といたしましても、高齢者福祉・雇用施策について精一杯のご支援をして参りたいと考えておりますので、どうか今後とも皆様方の豊富な知識と経験を活かし、市民みんながいきいきと暮らせる地域づくりにお力添えいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年こそは穏やかな年になることを願うとともに、貴センターの益々のご発展と会員の皆様方にとて幸多い年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

公益社団法人
伊賀市シルバー人材センター

互助会会長 柴田 純一



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、2024年のお健やかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は互助会の諸行事に深いご理解と温かいご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。去年の5月から、コロナも5類となり、インフルエンザ並みの疾病となり、日頃よりマスクを着用していたのが、自己判断となり緩和されました。その中第19回互助会定期総会を、従来の姿で行いました。その後7月に第11回グラウンドゴルフ大会も開催しました。去年の夏は異常気象で、とても暑い日が続き、参加者も少し減りましたが、楽しく和気藹々と親睦をはかれたと思います。次に日帰り旅行を10月2日に実施しました。愛知県蒲郡市の三谷温泉方面で、去年の大河ドラマでお馴染みの徳川将軍家の菩提寺の成道山松安院大樹寺に参拝しました。昼食はホテル明山荘で海の幸をいただき、カラオケもして、楽しいひと時を過ごしました。今年2月頃に芸能大会を4年ぶりに計画しています。皆様の参加をよろしくお願ひします。会報シルバー伊賀第38号の折込用紙に記入して申し込んで下さい。

互助会も会員募集に協力をしております。会員も高齢化が進んでおり、互助会の行事を通じて多くの方に参加していただき、親睦の輪の中に入り、参加してよかったですと喜んでいただけるよう、取組んでいきたいと思います。会員の皆様、今年もご協力と更なるご支援をよろしくお願ひします。

**新年あけまして
おめでとうございます
本年も、よろしくお願ひします。**

公益社団法人 伊賀市シルバー人材センター役員

理事長	福山 康宣	副理事長	角谷 誠之助
常務理事	西堀 薫	顧問	中居 喜芳
理事	古川 英一 山中庄太郎 森中 一美 山川 文孝 岡森つや子	野口 和良 森本 章 富永 敏雄 藤林 正幸	渡邊由紀子 加藤 薫 山岡 幸五 西澤 民郎
監事	佐治 篤史	松原 英機	



辰年の私

令和6年は辰年です。辰年生まれの「年男・年女」の方々に寄稿いただきました。

- ①人生で心に残ったことは?
- ②趣味は?
- ③これからの抱負は?
- ④どんなお仕事をしていますか?



廣島りつ子

- ①結婚後、61年経ちました。歳を重ねていろいろな事を経験してきました。主人が突然大きな病気を何回もしましたが、その都度、元気になり、今では畠も出来るようにまで回復しました。健康に感謝しています。
- ②編み物や生け花などが好きです。今は歌が好きで、お口の体操で歌おう会にも参加しています。
- ③私には子供3人、孫5人、ひ孫1人います。正月には全員揃っての食事をします。大変ですが、顔を見るのが楽しいです。これからも健康に気を付けていきたいと思っています。
- ④シルバーさんの憩いやかたにて、野菜を出荷させていただいています。もう一つは、旧上野戸舎周辺での清掃です。月に5~6回です。外で身体を動かすことが健康の素です。これからも身体の動けるかぎり頑張って行きたいと思っています。



堀秋義

- ①1945年（昭和20年）季節は春だったと記憶しています。（子どもの頃だったので時期は違うかも知れません。）戦地へ向かう父を見送りに、母と二つ上の姉と三人で柘植駅から汽車に乗り、見送りに行きました。父と会ったのは、その日が最後でしたので、今でも強く心に残っている出来事です。
- ②これといった趣味はありません。
- ③健康で元気に過ごしたいと思っています。元気な間は、シルバーでお世話になり、頑張って働きたいと思っています。
- ④草刈など公園の掃除を仲間と共にしています。良い仲間に恵まれていると感謝しつつ、日々頑張っています。



山本千草

- ①昭和56年5月15日交通事故で内臓破裂の大事故で生死をさまよい2年余り、病との生活でした。医者と家族のおかげで助かることが出来ました。その時先生にありがとうございました。と言った後に先生から『私が貴女を助けたのではありません。家族と親戚の方々の願いのおかげです。これからは、人々のためになって下さい。』と言われました。その言葉は今も忘れる事はありません。その後ヘルパーの資格を取り、町内のボランティア活動に参加させていただき、合併後はシルバー会員として家事援助役で活動させていただいております。

- ②カラオケ、手芸、グラウンドゴルフ、パークゴルフ
- ③シルバーで少しでも長く会員として皆様方と楽しい日々を送らせていただきたいと願っています。
- ④空き家の掃除、墓掃除など数多く。



梁川勇

①家内の病気（膠原病）。当時の医師から『一週間もてばいい』と告げられた私は、仏壇の前で祈る毎日。その後医師から電話があり『奥様が回復状況に』と。あれから18年。今は膠原病と上手く付き合って生活しています。

- ②DIY（日曜大工等のこと）。趣味を生かし作る喜びの達成感がたまりません。車が大好きでドライブを楽しんでいます。スポーツジムにも通っていましたが、1年前に右足踵骨の手術で休んでおりました。今はカラオケで、月に2~3回はカラオケ店で歌っています。
- ③71歳になりますが、昨年4月からシルバー人材センターでお世話になっております。同じ年代の方々からアドバイスをいただきながら健康でシルバーの一員として励んでまいります。
- ④上野公園駐車場管理員として勤めています。他府県から大勢の方々が伊賀上野城等に来られます。お客様とコミュニケーションを持って喜んでもらえる管理人として努めています。



小橋輝子

- ①入院患者様から『輝ちゃん』と呼ばれ幸せを感じました。心が通じる一瞬です。
- ②音楽鑑賞と楽器を使うのが好きです。子どもの頃は、ピアノやオルガンが無かったので、大人になり購入し習っていました。バイオリンも大好きで習っていましたが、どちらも続かなかったです。大好きな楽器なので頑張って、また始めたないです。
- ③理想はボランティア活動です。
- ④週2回介護施設で食事の配膳、下膳とお風呂の掃除です。



服部眞智子

- ①昨年、シルバー人材センターに登録させていただき、同じ年代の方々と知り合えたことで世界が広がった感じで、今迄の自分の生き方や人の関わり合い方を、しっかりと見つめ直すことができたことです。
- ②音楽を聞くことと、読書です。それと日々の徒然なる思いなどを書くことです。これからも勉強（学ぶこと）は自分なりに続けていきたいと思っています。
- ③父の介護、母の介護を含めての9年間とこの家の維持に関わる11年間は自分のことを振り返る間もなく、走ってきたような年月でしたが、これからは丁寧な生き方を心がけ、一つひとつゆっくり確かめながら、大切に考えながら生きたい。そして人様との関わり合い方も相手の方のお話をよく聞き話すようにしたい。
- ④家の維持に関わるあらゆる仕事です。農作業と家の外回りの管理と実際の作業。そして内々の家事等々です。それと社協のひきこもりサポートとしてのボランティア活動です。



ここに人あり



土田 且興 (79才) (本部 西部第4地域班)



趣味は世の老いも若きも多種多様である。若い頃は軽音楽に没頭の小生。もう一つの趣味は能面作り。知り合いからは、キッカケをよく聞かれる。それは母の死で法事が続き仏心か?新調の仮壇に自作の仮面を安置しようと考えた。職場に仮面を彫る人が居たことから、これに、のめり込んだが教えを乞うているさなかに亡くなられ断念せざるを得なかった。

その後、上野中町のビルで上野徳居町の能面研究会を主催する人の自作能面個展を見る機会があり「これだ!」とばかり翌日賜った名刺を持って押しかけ入門を願ったところ心良く受入れていただき月2回のマンツーマン指導を約3年間通った。

師は55歳で始め、全国から約600点の素人作品展示会で特選を得、津市在住の能楽本職(シテという)も認める人である。正式には面(おもて)を打つといい平均的に20cm×22cm×12cm程の檜材を型紙を使い削り彫って表面は貝殻の粉である胡粉や顔料を何回も塗り、色付けをし、古色といういかにも年代を経た様に仕上げるが、これが楽しくもあり難しい。師から一人でやっていくように言われて久しいが、彫って塗つて目・唇・鬚などを描き完成品を眺めた時、我ながら…とその喜びは格別であると同時に「ここはこうすべきであった」と反省箇所も少なくない。この反省こそが「よしもう一回」と同じ面に再挑戦することで師を超えることはできないが、今まで続けてこられたのではないかと思う楽しい日々である。 合掌



西田 喜美子 (85才) (本部 三田地域班)



私は、結婚後は主婦生活でした。しかし、世相が段々変わる時代の進みに伴い勤める決心をしました。運よく市役所の応募があり、幸いにして採用された仕事の中に、筆硯も時々あり経験もなく悩む日々でした。当時地区公民館活動に書道教室があり、(故)上窪先生に毛筆の手解きを教わり、以来徐々に筆を持つ緊張感も減り経験を重ねるにつけ金封の上書きや、細字なども書ける嬉しさが出来、仕事にも精が出ました。爾来退職を迎える時、職場でのご縁でもあった先代事務局長、岡山謹様のお勧めを賜り、シルバーパートナーズに入会しました。

入会当初は、OA機器も発達途上で、会合の次第や、賞状等手書きの時であり、多方面からのお仕事をいただきました。昨今は電子機器の普及により手書きも減少の折り、自分自身も八十路半ばと歳の進みにつけ金封の上書きさへ書き辛い今日です。

現在は、上野魚町「憩のやかた」で、すみれ会員方々の手芸品や、自家産新鮮野菜・忍者衣装着替等に携わっています。僅か乍ら収支精算まとめが大変ですが、老若男女の方との出会いで会話出来る事が唯一健康と樂しみとするところです。偶数日は開店しています。是非お立ち寄り下さい。これからも健康に気を付け楽しく働けることが人生の謳歌と思う次第です。



市展入選作品



私達は「こんな仕事をしています」



北寺 敏 昭 (デジタル活用支援研修班)

令和4年度第2次補正予算において、デジタル活用支援事業を全国的に展開することとなり、その一環として伊賀市シルバー人材センターが、その事業の講座を担うこととなりました。

そこで、私達は、デジタル活用支援推進事業の講師として、講習会で実践できるようになる

ため、オンライン研修を受講し、講師としての心構えや知識等を得るため、延べにして5時間以上の講習の後、テストに合格して講師の資格を得ました。

講師は、私を含め、中居喜芳、角谷誠之助、矢野英雄、川上登、三浦清美、斎藤圭子氏の7名で構成され、既に、第1回目の研修に8名、第2回目の研修に7名の参加があり、第3回目も活発に活動を展開しています。「デジタル活用支援講座」とは、マイナンバーカードや、マイナポータル、e-Tax（イータックス）、オンライン診療の利用方法などを学ぶスマートフォン教室です。

この受講のメリットとしてはデジタル社会の到来で、高齢者をはじめとした様々な方が身近な場所で身近な人からデジタル機器・サービスの利用方法が講習会で学ぶことが出来るものであり、今後活発な活動を通じて多くの方にスマートフォン操作の魅力を伝えて行きたいと思います。

最後になりましたが、会員サイト「スマイルトゥスマイル」が、令和5年11月からスマートフォンで利用できるようになったことから、「デジタル活用支援講座」が大変役に立つものと講師一同確信しています。



下川 義 信 (市内酒屋ケース洗浄、環境パトロール)

私のシルバーの履歴書、上野公園駐車場管理業務から始まり、某株式会社でアクリル板の検品、梱包作業、それ

と単発での仕事として酒屋さんの酒ケースの洗浄をしていました。某株式会社は、業務撤退のため、終了しました。

その後、伊賀市廃棄物対策課の環境パトロールの仕事をしています。二人ペアで決められたコースを軽トラックで走り不法投棄の監視、そして俗に言うポイ捨てのペットボトルや空き缶の回収です。身体を動かす、人と会話をすると、これが健康の元だと思い、これからも頑張って仕事を続けていきます。



菅山 啓 子 (市内銀行清掃)

シルバー人材センターに入って2年になります。最初は個人病院やビルの清掃をさせてもらっていたのですが、もう少し、沢山働きたいと希望を出していたら、今の市内銀行の話をいただき、直ぐにOKさせてもらいました。

この仕事は、週4日、1日4時間で、3階までの階段やトイレ、事務所内の簡単な掃除で、一人ですので、気を遣わなくてもできるので、気に入っています。たまに駐車場の掃除をしていると、お客様が、『綺麗にしてくれて、ありがとう』と声を掛けてくれるのが、嬉しいです。

足、腰が動く間は、この仕事を続けて行きたいです。





私達は「こんな仕事をしています」



田中正次 (パッカー班)

私は退職後、コロナ禍を経て、令和4年からシルバー人材センターに入会させていただきました。職種は、パッカー車の運転を希望し、自動車学校の認知機能検査、運転技能診断、メーカーによるパッカー車の講習後、ようやく運転が出来るようになりました。仕事の内容は、草刈班が刈り取った後の草の回収が主な仕事です。ある時、フォークでくった草の下から、ヘビが顔を出して威嚇され、とても驚きました。それ以降は、手で草を持たないように、気を付けて作業に従事しています。日々の作業現場も違い、変化、変化の毎日ですが、楽しく仕事をさせてもらっています。また、シルバーの職員の方や、草刈班の方々に指導や手伝いをしてもらって、大変お世話になっています。



今は、元の会社の同僚と二人で、週2、3日程度、草の回収をしています。私も常に「3S」(整理・整頓・清掃)・「KY」(危険予知)を行って、安全作業・安全運転に努めています。

生涯青年の心意気で、この仕事を長く続けていきたいと思っています。



福本すみ子 (市内ゴルフコース)

2011年7月にシルバー人材センターに入会させていただき、ゴルフ場のクラブハウス内でのお仕事をさせていただくことになり、早13年目になります。

現在、就業会員は9人で、お客様の多少により、3人体制、または2人体制のシフト制です。午前中は、トイレ、浴室、脱衣場やロッカーラーム等の清掃。午後は、お客様の入浴後の使用済みタオルを洗濯し、乾燥して脱衣場へ持つて行きます。お客様から『いつも綺麗にしてくれて気持ちええわ…。ありがとう。』『ピカピカやなあ』と嬉しいお言葉をいただきます。常にお客様の中でのお仕事ゆえ、言葉使いや挨拶は勿論“笑顔を忘れない”をモットーに、仲良く、楽しく、和気あいあいと仕事に励んでいます。寄る歳の波には勝てないと思いつつ、健康で働く事に感謝し、もう少し頑張りたいと思います。



柳 みさゑ (市内工場 食事配膳・清掃)

私は働くことによって健康でいられるようにと、シルバー人材センターに入会させていただきました。

始めは従業員の食事の提供と清掃に始まりました。また寮の御飯炊き、盛り付け等、色々やってまいりました。

働く事によって、毎日規則正しく生活が出来、体を動かすことが好きな私は、毎日が楽しく、シルバーさんのおかげで、どんなに生き甲斐を感じている事か心から感謝しております。

これからも年齢に関係なく、気力で頑張ります。

健康でいられることが、こんなに嬉しいことは、ないと思っています。



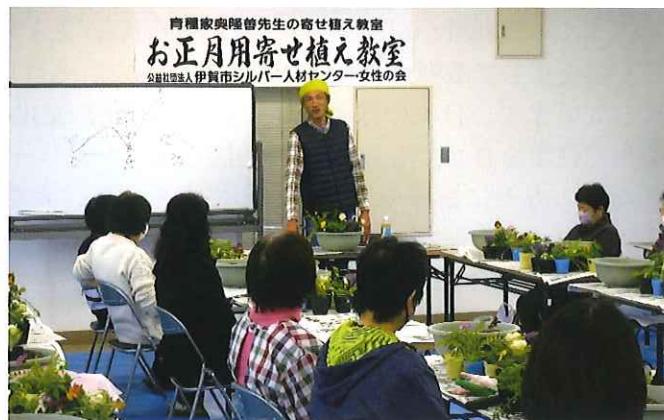


活動報告



寄せ植え教室・「秋の花を楽しもう」(9月20日)・お正月用寄せ植え教室(12月12日)

恒例になりました奥隆善先生の寄せ植え教室が、シルバー人材センター「女性の会」主催で開催されました。(写真左は、秋の寄せ植え教室、右はお正月用寄せ植え教室の模様です。)



高齢者活躍人材確保育成事業・公園施設のしごと体験(10月13日)

三重県シルバー人材センター連合会主催の「公園施設のしごと体験(剪定)」講習会が開催され、シルバー人材センターで講義が、実習は「しらさぎ運動公園」で行いました。



飛び石緊急パトロール(11月6日)

飛び石事故が多いため、緊急で草刈班の方々と意見交換及び注意喚起を行いました。



会員向け研修会(11月13日)

林業・木材製造業労働災害防止協会の方から刈払機取扱作業者安全衛生講習を受けました。





活動報告



不審者対応講習会（11月24日）

中瀬ネバーランドで伊賀警察署の方による防犯講習会（不審者対応法）がありました。



安全標語入選者表彰式（12月2日）

会員の皆様から48点の応募をいただき、安全委員19名による厳正な審査により5点が選ばれました。



安全講習会（安全就業の講話、安全講演会）を開催しました（12月2日）

安全就業について山川安全委員長の講話（事故が多いことへの注意喚起がありました）

寶 幸夫様「働く高齢者のための安全・健康管理」の講演模様（気付きと行動による健康管理を！）



役職員人権研修（12月14日）

反差別人権研究所みえの理事長 大谷 徹様から「高齢者の人権」についての講演がありました。



伊賀のええとこ



大村神社（青山）では9月1日の防災の日に地
震除災祈願大祭が斎行され、秋祭は大鯰が街中
に引き出されます。



頑張る会員の姿紹介します



市内スーパーでミカンの箱詰作業をしています。(大忙しです。)



市内福祉施設での門松作りです。(立派な門松が出来ました。)



「憩のやかた」の活動です。



ユズなども販売しています。



毎月1回反省会と次月の打合せをします。



辰の手芸品も販売しています。

6人の当番制で、平均年齢が85才ですが、90才になんでも頑張ります。

偶数日の午前10時から午後4時までの営業です。

「すみれ会」の手芸作品や一般会員の手芸作品を販売しています。

野菜類は、100円均一で新鮮なのでよく買いに来てくれます。

互助会だより

《親睦日帰り旅行》

- ・令和5年10月2日
- 愛知県蒲郡市
- 三谷温泉方面



《今後の行事予定》

- ・令和6年2月頃に、4年ぶりに
- 芸能大会の開催を予定しています。

お知らせ

「Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)」 の登録はお済ですか?



現在80名の方が登録済です

会員専用サイト「Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)」を開設しています。「Smile to Smile」は、センターと会員のコミュニケーションを強化するとともに、業務の効率化・事業拡大を目指します。センターと会員のコミュニケーションツールとしてやり取りする会員制のサイトでご自身のスマホやご家族様のパソコンでも利用、活用できます。

「Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)」のできること

- ①センターからのお知らせ……センターからの最新情報を確認できます
- ②配分金明細の確認……毎月の配分金明細が確認できます
- ③就業情報の確認……希望に見合った仕事を見つけて、相談できます
- ④就業依頼の確認……仕事の依頼内容が地図付きで確認できます

(④については令和6年度以降となります)



「Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)」を登録するには!!

シルバー人材センター事務所で各会員様に「ログインID・パスワード通知書」をお渡しします。
センターまでお越しください。職員が登録のお手伝いをします。

シルバー人材センターの
情報は。右記のQRコード
からご覧いただけます。



求人情報



フレンドリーショップ



ポイント制度



求人情報 令和5年12月末現在



※会員対象の情報です。取り扱いには注意してください。

※発注先に直接訪問したり、電話での問合せ等は絶対にしないでください。

仕事の申込み・相談は事務局までご連絡ください。

問い合わせ先 ☎24-5800

就業場所	就業区分	業務内容	就業時間	募集人員	備考
伊賀市内	請負	乗車券電車内販売	6時30分～21時30分内 応談	2～3名	1勤務 約4.5時間
伊賀市内	派遣	建材用品の品出し及び配達	8時～12時 13時～17時	3名でシフト	月～金 1勤務 1名
新堂地区	請負	食品の品出し	7時～10時	2～3名でシフト	2日～3日／週 毎日1名要
西之澤地区	派遣	ポーター、施設管理、調理補助	応談	数名	土、日勤務歓迎
佐那具地区	請負	構内のごみ分別作業	8時～12時	2名	2日～3日／週
緑ヶ丘地区	派遣	デイサービス事業所での介護業務全般	9時～13時 16時～19時30分	数名	日曜日、月曜日～木曜日
ゆめが丘地区	請負	調理補助または工場内清掃	3時間／日	2名	交通費支給
依那古地区	派遣	ごみ収集作業補助	8時～12時	2名	時間延長あり 交通費支給
沖地区	派遣	ごみ収集作業補助	8時～12時	2名	時間延長あり 交通費支給
山出地区	派遣	施設内清掃作業 調理盛付、洗濯業務	8時30分～12時 10時～15時	4名	2日～3日／週 交通費支給
伊賀市内	請負	公園清掃	8時～11時30分	3名	交通費支給
四十九地区	派遣	院内清掃作業	8時～14時 7時～12時	1名	4日／週
上ノ庄地区	派遣	ケアワーカー(ベッドメイキング)	9時～16時	1名	3日／週(月・火・水)
伊賀市内	請負	駐車場管理	8時～17時	随時	
治田地区	派遣	工場内軽作業	8時～17時	2名	2日～3日／週 就業時間応談
小田地区	派遣	厨房業務一般 調理、盛付け、配膳、洗い物	6時～11時 14時～19時30分	1名	交通費支給
伊賀市内	請負	内職(組紐製作手伝い)	応談	2～3名程度	応談
ゆめが丘地区	派遣	工場内軽作業	8時30分～17時	2名	2日～3日／週
伊賀全域	請負	都市公園管理	8時30分～17時15分	3名	R6年4月より
大野木地区	派遣	工場内清掃、配膳補助	10時～13時30分	1名	2日～3日／週
長田地区	派遣	バスの車内清掃	6時～9時 19時～21時	1名	交通費支給
青山地区	請負	ベット・マット解体	9時～12時	1名	交通費支給
青山地区	請負	屋内清掃	8時～12時	1名	火曜日のみ、4H

随时募集しています！

★草刈り、草引き＆植木の剪定作業

相談日

毎月第3木曜日 [事前予約制です]

時間：9時～12時 場所：伊賀市シルバー人材センター事務所内
※未掲載求人あります

表紙写真
…三訪放課後児童クラブ
委員会 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会 委員会
員員員員員員員員員員
岡本花美隆雄 西出山口河島東岡森富永服部藤林
恵子悦子富保健一や敏代正幸

広報編集委員会
副委員長
委员長
し
予告なし」の一文を肝に銘じたい
もので。今年もよろしくお願ひし
ます。

あらためて本号に掲載された安全
標語優秀作品「災害は時なし場所な
に胸が痛みます。

高齢化が著しい地域を襲った地震で
あるだけに、厳しい寒さの中、罹災
された高齢者の方々の置かれた状況
とりわけ能登半島地震は、過疎と
海上保安機との衝突炎上事故と、
大きな幕開けとなりました。

今年は、元日早々能登半島の地
震、翌二日は羽田空港での日航機
謝申し上げます。

編集後記